

中国の国際的プレゼンス¹

計量分析ユニット 小宮山 涼一

1. GDP、人口

中国のGDP(2000年米ドル換算)は2007年から2035年にかけて5.6%で成長する。2007年時点での中国のGDPは世界第3位であるが、2022年に日本を上回り、2035年時点では米国について世界第2位となる。中国のGDPが世界に占めるシェアは2007年の6%から2035年には13%へ増加する。中国の人口は2007年の13.2億人から2035年には14.6億人へ約1.4億人増加するが、2030年でピークに到達後、緩やかに減少する。2007年時点での中国の人口は世界第1位であるが、2030年にインドに抜かれ、2035年時点では世界第2位となる。世界人口に占める中国の人口のシェアは2007年の20%から2035年には17%へ減少する。

表1 GDPの見通し

	2007年	2035年	
		兆ドル	シェア
1位	米国	12	29%
2位	日本	5.2	13%
3位	中国	2.4	6%
世界	40	100%	世界
		86	100%

(出所)日本エネルギー経済研究所「アジア/世界エネルギー・アウトロック2009」

表2 人口の見通し

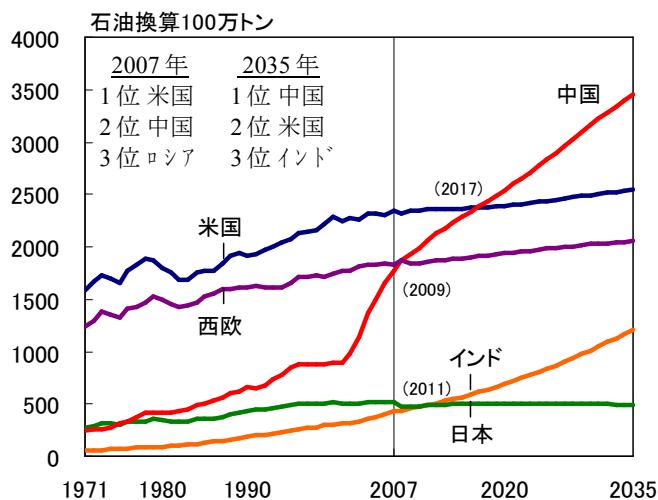
	2007年	2035年	
		億人	シェア
1位	中国	13.2	20%
2位	インド	11.5	17%
3位	米国	3.0	5%
世界	66	100%	世界
		85	100%

(出所)日本エネルギー経済研究所「アジア/世界エネルギー・アウトロック2009」

2. 一次エネルギー消費

世界の一次エネルギー消費が2007年から2035年にかけて年率1.5%で増加する中、中国の同消費は年率2.4%で増加する。中国の一次エネルギー消費は、2009年には西欧を、2017年には米国を上回る。この結果、2007年時点での中国の一次エネルギー消費は世界第2位であるが、2035年時点では米国を上回り、世界第1位となる(2007年:1位米国、2位中国、3位ロシア⇒2035年:1位中国、2位米国、3位インド)。世界の一次エネルギー消費に占める中国のシェアは2007年の16%から2035年には21%へ増加する。

図1 一次エネルギー消費の見通し



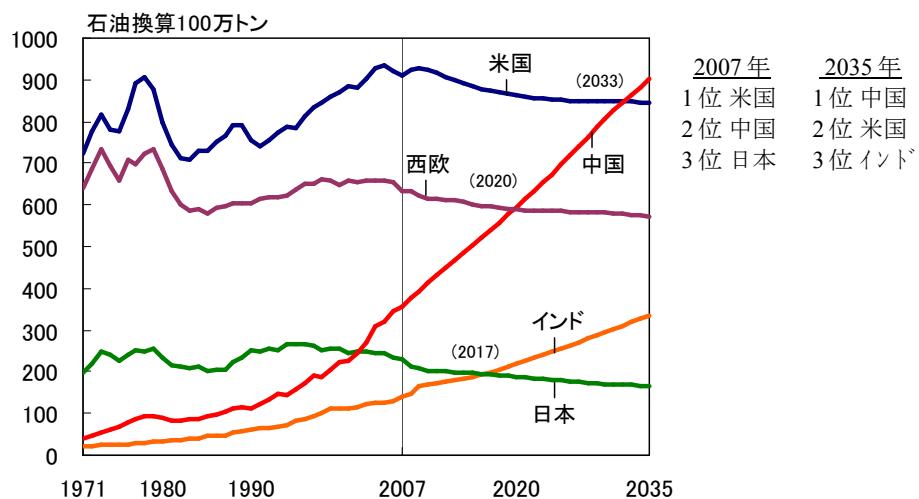
(出所)日本エネルギー経済研究所「アジア/世界エネルギー・アウトロック2009」

¹ 本報告は、日本エネルギー経済研究所第402回定期研究報告会、伊藤・小宮山:「アジア/世界エネルギー・アウトロック2009」(2009年10月23日)から抜粋した結果を、中国に焦点を当てまとめた報告である。

3. 石油消費の見通し

世界の石油消費が2007年から2035年にかけて年率1.0%で増加する中、中国の石油消費は年率3.4%で増加する。中国の石油消費は2020年に西欧を、2033年に米国を超える。2007年時点での中国の石油消費は世界第2位であるが、2035年時点では米国を抜き世界第1位となる(2007年:1位米国、2位中国、3位日本⇒2035年:1位中国、2位米国、3位インド)。世界の石油消費に占める中国のシェアは2007年の9%から2035年に17%へ増加する。

図2 石油消費の見通し

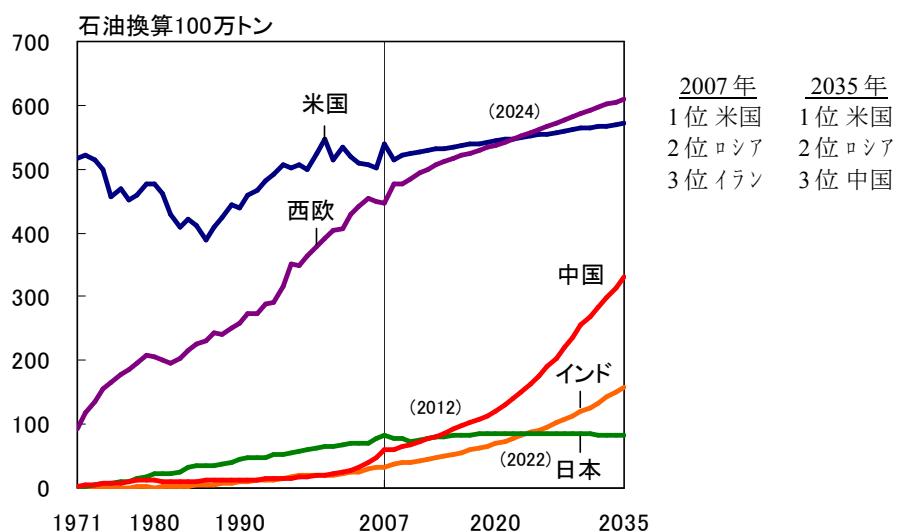


(出所)日本エネルギー経済研究所「アジア/世界エネルギー・アウトロック 2009」

4. 天然ガス消費の見通し

世界のガス消費が2007年から2035年にかけて年率2.1%で増加する中、中国のガス消費は年率6.3%で増加する。中国のガス消費は2012年に日本を上回る。2035年には中国のガス消費は世界第3位となる(2007年:1位米国、2位ロシア、3位イラン⇒2035年:1位米国、2位ロシア、3位中国)。世界のガス消費に占める中国のシェアは2007年の1%から2035年には7%へ増加する。

図3 ガス消費の見通し

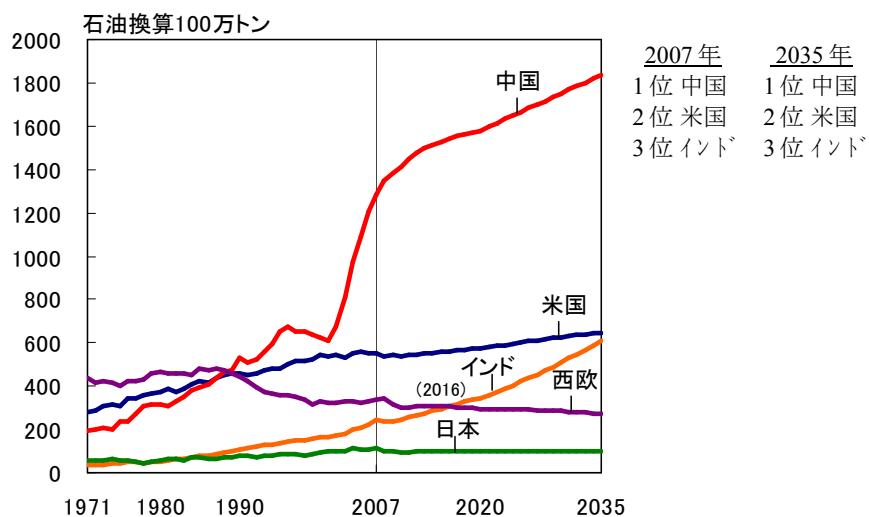


(出所)日本エネルギー経済研究所「アジア/世界エネルギー・アウトロック 2009」

5. 石炭消費の見通し

世界の石炭消費が 2007 年から 2035 年にかけて年率 1.2%で増加する中、中国の石炭消費は年率 1.3%で増加する。中国の石炭消費は 2035 年まで世界第 1 位を維持する(2007 年 : 1 位 中国、2 位 米国、3 位 インド ⇒ 2035 年 : 1 位 中国、2 位 米国、3 位 インド)。世界の石炭消費に占める中国のシェアは 2007 年の 40%から 2035 年には 41%へ増加する。

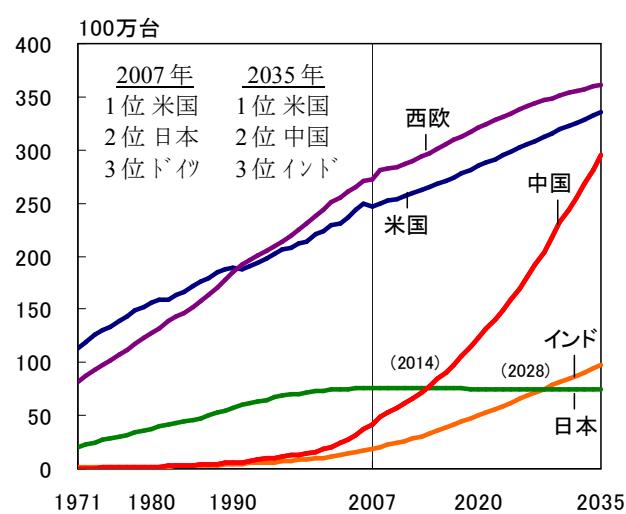
図 4 石炭消費の見通し



6. 自動車保有台数の見通し

世界の自動車保有台数が 2007 年から 2035 年にかけて年率 2.6%で増加する中、中国の保有台数は年率 7.2%で増加する。中国の自動車保有台数は 2014 年に日本を上回る。2007 年時点での中国の自動車保有台数は世界第 4 位であるが、2035 年時点では世界第 2 位となる(2007 年 : 1 位 米国、2 位 日本、3 位 ドイツ ⇒ 2035 年 : 1 位 米国、2 位 中国、3 位 インド)。世界の自動車保有台数に占める中国のシェアは 2007 年の 4%から 2035 年には 15%へ増加する。

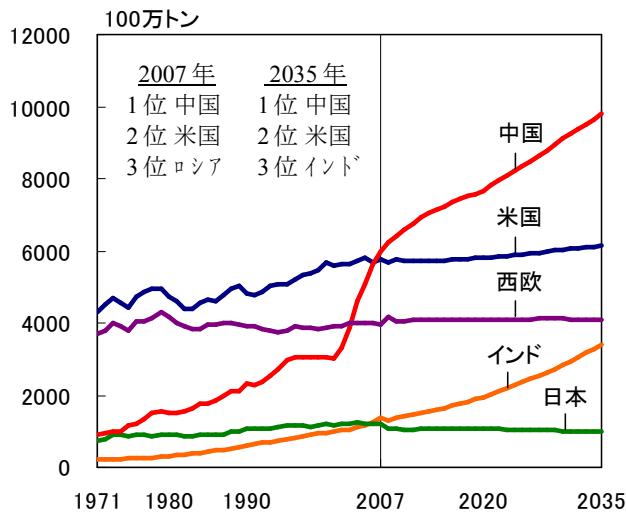
図 5 自動車保有台数の見通し



7. CO₂排出量の見通し

世界のCO₂排出量が2007年から2035年にかけて年率1.3%で増加する中、中国の排出量は年率1.8%で増加する。2035年までを通じて中国のCO₂排出量は世界第1位である(2007年:1位中国、2位米国、3位ロシア⇒2035年:1位中国、2位米国、3位インド)。世界のCO₂排出量に占める中国のシェアは2007年の21%から2035年には24%へ増加する。

図6 CO₂排出量の見通し

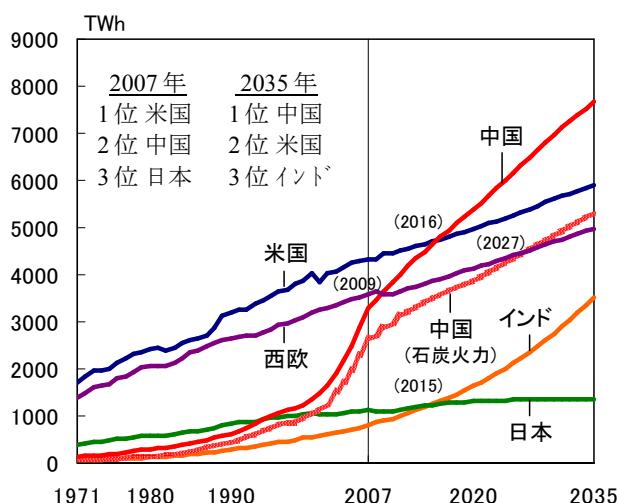


(出所)日本エネルギー経済研究所「アジア/世界エネルギー・アウトロック 2009」

8. 発電量の見通し

世界の発電量が2007年から2035年にかけて年率2.3%で増加する中、中国の発電量は年率3.1%で増加する。中国の発電量は2009年に西欧を、2016年に米国を上回る。中国の石炭火力発電量も2027年に西欧全体の発電量を上回る。2007年時点での中国の発電量は世界第2位であるが2035年時点での世界第1位となる(2007年:1位米国、2位中国、3位日本⇒2035年:1位中国、2位米国、3位インド)。世界の発電量に占める中国のシェアは2007年の22%から2035年には20%へ推移する。

図7 発電量の見通し



(出所)日本エネルギー経済研究所「アジア/世界エネルギー・アウトロック 2009」

9. 原子力発電の見通し

中国の原子力発電設備量は2007年の910万kWから2035年には8,100万kWへ増加する。2007年時点での中国の原子力発電設備量は世界第11位であるが2035年時点では世界第2位となり、フランス、日本、ロシアなど主要な原発保有国を上回る。世界の原発設備量に占める中国のシェアは2007年の2%から2035年には13%へ増加する。2007年現在、原発保有国は世界で31カ国存在する。レファレンスケースでは、2035年にかけて原発保有国は8カ国増加し(イタリア、トルコ、イラン、UAE、マレーシア、タイ、ベトナム、カザフスタン)、2035年時点の保有国は39カ国となる。技術進展ケースでは、原発保有国は更に6カ国増加し(サウジアラビア、インドネシア、フィリピン、ベラルーシ、エジプト、アルジェリア)、2035年時点での保有国は45カ国となる。

表3 原子力発電設備量の見通し

		2007年		2035年		
		100万kW	シェア	100万kW	シェア	
1位	米国	106	27%	米国	121	20%
2位	フランス	66	17%	中国	81	13%
3位	日本	50	13%	フランス	69	12%
4位	ロシア	23	5.9%	日本	63	10%
5位	ドイツ	21	5.5%	ロシア	59	9.9%
6位	韓国	18	4.5%	インド	36	6.0%
7位	ウクライナ	14	3.5%	韓国	31	5.2%
8位	カナダ	13	3.4%	ウクライナ	18	3.0%
9位	イギリス	12	3.0%	カナダ	17	2.9%
10位	スウェーデン	9.3	2.4%	ドイツ	13	2.1%
11位	中国	9.1	2.3%	スウェーデン	8.9	1.5%
12位	スペイン	7.7	2.0%	ブラジル	7.5	1.2%
13位	ベルギー	6.1	1.5%	スペイン	7.3	1.2%
14位	台湾	5.2	1.3%	台湾	6.5	1.1%
15位	インド	4.1	1.1%	イギリス	6.1	1.0%
16位	チェコ	3.7	0.9%	フィンランド	5.9	1.0%
17位	スイス	3.4	0.9%	ベルギー	4.2	0.7%
18位	ブルガリア	2.9	0.7%	ブルガリア	4.2	0.7%
19位	フィンランド	2.8	0.7%	チェコ	3.7	0.6%
20位	スロバキア	2.2	0.6%	南アフリカ	3.5	0.6%
	世界	392	100	世界	602	100

(出所)日本エネルギー経済研究所「アジア/世界エネルギー・アウトロック 2009」